

【NEWS RELEASE】

2020年11月25日

株式会社三井住友フィナンシャルグループ
株式会社三井住友銀行
SMBC日興証券株式会社

「UCDAアワード2020」における受賞について

今般、株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠、以下、「三井住友銀行」）ならびに SMBC 日興証券株式会社（代表取締役社長（CEO）：近藤 雄一郎、以下、「SMBC日興証券」）は、一般社団法人ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会主催「UCDAアワード2020」において、最優秀賞にあたる「UCDAアワード2020」と「情報のわかりやすさ賞」、「アナザーボイス賞」を、それぞれ受賞しました。

また、株式会社三井住友フィナンシャルグループ（執行役社長グループ CEO：太田 純、以下、当社グループを総称して「SMBCグループ」）は、グループ一体となったユニバーサルコミュニケーションデザイン（以下、「UCD」）の推進が評価され、「実行委員会表彰 委員長賞」を受賞しました。

三井住友銀行としては、昨年度の3メガ初受賞に続いて、2年連続で最優秀賞にあたる「UCDAアワード」を受賞、SMBCグループとしても、昨年度の「実行委員会特別表彰」に引き続き、2年連続の受賞となりました。また、証券会社が受賞するのは、今回のSMBC日興証券が初めてです。

これまでも、SMBCグループおよびグループ各社（注）は、2017年6月に、SMBCグループの「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」を制定・公表し、その具体的な取組の一つとして「重要な情報の分かりやすい提供」を掲げ、ユニバーサルデザインを採り入れた商品パンフレット等の作成に努めてまいりました。

今後も、高齢者や障がい者の方など多様なお客さまの視点に立ち、商品・サービス情報の分かりやすい提供に取り組んでまいります。

（注）本基本方針の対象となるグループ会社は以下の通りです。

： 三井住友銀行、SMBC信託銀行、SMBC日興証券、三井住友DSアセットマネジメント

<受賞概要>

■ 三井住友銀行

受賞内容：「UCDAアワード2020」（最優秀賞に相当）

カテゴリ／対象物：メディアミックス／印刷物と動画のコミュニケーションデザイン

対象資料：「SMB Cダイレクトをはじめよう」（チラシ）

「三井住友銀行アプリのはじめ方・使い方『さあ、はじめよう編』」（動画）

受賞理由：

- ✓ 解説動画と連携することで情報量過多にならず、サービス概要を簡潔かつ明快に理解できる（チラシ）
- ✓ 文字のジャンプ率が高く、コントラストの高い色彩設計で、内容を読み取りやすい（チラシ）
- ✓ 「銀行アプリが3ステップで開始できる」という点が明確に示され、詳細を記したチラシと連携することでさらに理解が促進されている（動画）
- ✓ ナレーションと字幕が連動しており、音声を出せない環境でも視聴できる（動画）

■ 三井住友銀行

受賞内容：「情報のわかりやすさ賞」

カテゴリ／対象物：資産形成／少額積立金融商品のパンフレット

対象資料：「制度を活用したお金の準備のしかた」

受賞理由：

- ✓ ステップが明示されており、各段階のタスクが明確である
- ✓ 一行の文字数が多くなりがちな箇所は二列にするなど、視覚的に見やすい・読みやすいデザインの工夫は、専門家から特に評価が高かった

■ SMB C日興証券

受賞内容：「アナザーボイス賞」

カテゴリ／対象物：資産形成／少額積立金融商品のパンフレット

対象資料：「資産形成応援マップ」

受賞理由：

- ✓ フローチャートで資産形成プランを選択するコンセプトを、キャラクターと平易な文章で表現している
- ✓ 各制度の特徴やサービスについて、表組を活用し、要点を絞った解説がわかりやすい

■ SMB Cグループ

受賞内容：「実行委員会表彰 委員長賞」

受賞理由：

- ✓ グループ8社でUDコンテストを開催して、「情報のわかりやすさ」を切磋琢磨する取り組みが始まった
- ✓ 各社のパンフレットや帳票に、UCDA認証を「基準」として採用している
- ✓ グループ社員を対象に、「わかりやすい情報提供」の研修に取り組んでいる

【ご参考】

- S M B Cグループの「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」

URL : <https://www.smfg.co.jp/customer/>

- 一般社団法人ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会（UCDA）

2007年に設立された、産業・学術・生活者の集合知により開発した客観的な評価基準を用い、第三者機関として「見やすく、わかりやすく、伝わりやすく」の観点から評価・認証を行う団体です。

- UCDAアワード

企業（団体）・行政が生活者に発信するさまざまな情報媒体を、産業・学術・生活者の「集合知」により開発した基準を使用して「第三者」が客観的に評価し、優れたコミュニケーションデザインを表彰するものです。

URL : <https://ucda.jp/award2020.html>



以 上